

二の丸雑木林

この林は、東京西部の武蔵野森林地帯の破壊を憂いた昭和天皇（1901～1989）によって、1983年から

1985年の間に造成されました。開発の進んでいた市街地郊外の土がここへ運ばれ、その土の中にあった種、根、昆

虫の卵が、武蔵野のエコシステムの中で自然に生殖しました。木々の剪定や伐採、そして野草の成長を促すための下

生えの手入れといった作業によって、この林は注意深く維持管理されています。

写真の説明

1. ヤマガラ（二の丸雑木林）
2. 赤トンボ（二の丸雑木林）
3. マガモ（天神濠）
4. アオスジアゲハ（野草島）